

SORA

web magazine 2014.jan. vol.28

Day Trip ?



Dive Cruises ?



Andaman Similan & Khaolak

MAP
CLICK!

ビッグブルーで、アンダマン海を潜る2つの方法
ダイブクルーズ？ もしくはデイトリップ？ どちらにする？

毎年11月～5月までにシーズンを迎えるタイ・アンダマン海。ダイバーなら一度は行ってみたい憧れのダイブディスティネーション。この時期、世界各国から極上の海を求めて、ダイバーが集結する。シミラン諸島、コボン、コタチャイ、リチュエーロックなど個性溢れるダイブポイントがスタンバイOK状態で迎えてくれる。このエリアを潜るには2つの方法がある。進化する快適ダイブクルーズ？ もしくはタイのリゾートも満喫するデイトリップ。さあ、あなたならどっちにする？

Photo & Text : Yasuaki Kagii



tsumi-shima tsumishima.com
ダイバーの夢をつみあげていく島



(株)ワールドツアープランナーズ
www.wtp.co.jp

© 2012
World Tour Planners Co.,Ltd.
All Rights Reserved.



S 驚き
Suprise

まずは、アンダマンの海の 魅力をご紹介します!

今回、お世話になった BIG BLUE のオーナーガイド、大村健さんは、「このアンダマンの海は、豊穡の海なんです」と胸を張る。まずは、魚影の濃さ。インドネシアやフィリピンなどのアジアの海を中心に魚影の豊かさは広がっていますが、少し離れたここアンダマンの海で、魚種はかなり豊富です。見慣れた太平洋の魚はもちろん、ここではインド洋の魚、またアンダマン海の固有種も見ることができます。シミラン諸島からリチェリューまでレンジが広く、花崗岩のシミラン、石灰岩のリチェリューと地質や景観、そして、根付のサカナも異なります。魚影の濃さ、華やかさは、太鼓判です。マンタなどの大物はもちろん、魚群も溜息がでるほど大きくなります。3年ほど前にサンゴの白化現象があるサンゴ礁の様子が少し変わっていましたが、ソフトコーラルなどは、本当に美しいままです。また、水温も安定して高いので、求愛や繁殖などの生態シーンを見ることもできます。本当に自慢の豊かな海なんです。

アンダマン シミラン & カオラック
Andaman
Similan & Khaolak

S 驚き
Suprise

アンダマン シミラン & カオラック
Andaman
Similan & Khaolak

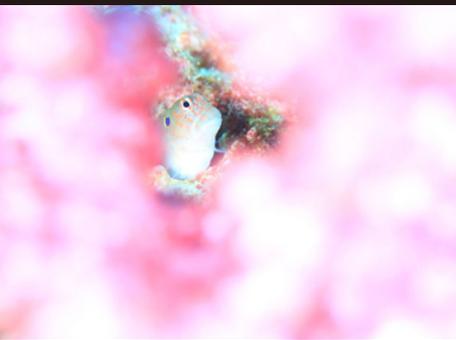
アンダマン海を繋ぐ



S 驚き Suprise



アンダマン シミラン & カオラック
Andaman
Similan & Khaolak



ダイナミックさと華やかさが混在する シミラン諸島の海

シミラン諸島は、9つの島からなるエリア。その9つの島の周囲にダイブポイントが点在している。ポイントのバリエーションは豊かで、白い砂地が広がり、パッチリーフがいくつもある。大小様々な根には、カラフルなソフトコーラルが咲き、生き物たちの棲み家になっている。また、上陸できるNO.4、NO.8の島丘にも見える丸い巨石は、水中世界まで広がっている。まるで石の宮殿のような海中世界があり、他の海とはまた違った海中散歩を楽しむことができる。

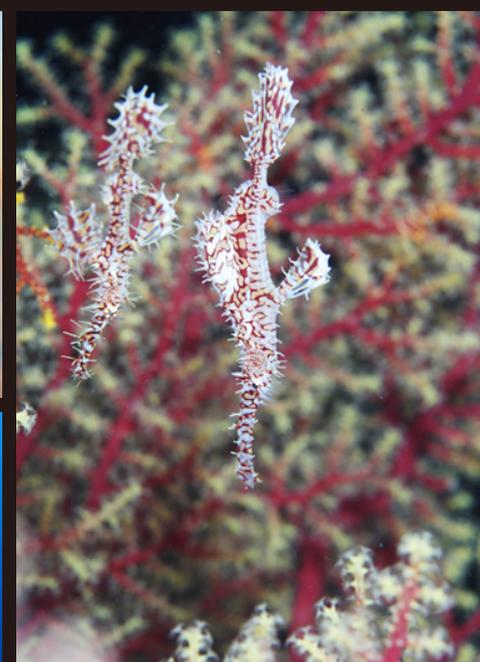


コボン

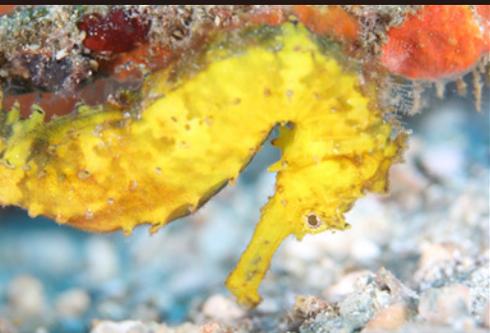
マンタが出現することで有名なポイント。いくつかのクリーニングステーションがあり、そこを目掛けてマンタたちは現れる。このアンダマン海で見られるマンタは全てがオニイトマキエイで、マンタの種類の中でも大型のもの。3mを優に超える大きな宇宙船が青い海で滑走する姿は圧倒的で美しい。コボンの魅力はマンタだけではない。水深を少し落とすと、クジャクベラのインド洋版、マッコスカーズラスの集団フラッシングを見ることができる。またコボンピナクルというポイントでは、黄色に染められた海底を堪能することができる。そこにカスマアジの群れが回遊し、トラフザメやマダラエイなどが休んでいることが多い。個人的には、岸側に滝壺のような場所があり、そこを下から眺めると、泡の様子が毎回違ってとても美しい。様々な楽しみができるコボンは滞在中に何度か潜って欲しい。

コタチャイ

コタチャイは海底にある大きな隠れ根。潮当たりの良いポイントで、カスミアジやロウニンアジがタカサゴをハンティングする様子が見られたり、大きなバラクーダの群泳に出会えたりする。マンタも現れることもあり、大物遭遇率の高いポイントでもある。クルーズ船の場合は、早朝やサンセットで潜ることが多い。捕食や繁殖などで、生き物が活発に活動している時間を狙って楽しむスタイルだ。また、このポイントには、とてもフォトジェニックな一角がある。それは竜宮城と言われる場所で、赤く大きなウミウチワを中心にソフトコーラルが群生し、とてもカラフルな景色を作り出している。そこにスカシテンジクダイやユカタハタがいて、命溢れる海を演出している。お薦めのフォトスポットだ。



王者・リチュエローロック!



リチュエローロック

～外洋にある小さな隠れ根だから面白い!～

大海原の中にポツンとした隠れ根。根のサイズが程よく、エリアのお魚が、すべてこの根に依存し、生き物の全てが集約されている。海底、中層の狭いエリアに混在するのは、リチュエローロックは、特に魚影が濃い印象を与えてくれる。有名なポイントだが、上級者のみでなく、ビギナーからも楽しむことができ、コース取り次第で、1ダイブで1周することができる。岩の壁が水面まできているので、潮の流れが早い場合も隠れる場所があるので、安心して潜れる。フリソデエビやボロカサゴなどマクロ、レアものの宝庫でもあり、群れもの（スカシテンジクダイ、タカサゴ、アジ、カマス、キンセンフエダイ）も迫力がある。アンドAMAN海を代表するポイントである。



隠れNO.1ポイント、
ボンスーンレック！

透明度の高い外洋のポイントに隠れて、あまり有名ではないボンスーンレック。大陸に近づいた浅瀬のポイントだが、ここもお魚たちがごっちゃりと凝縮されている。3層4層のお魚のカーテンが行く手を阻む。実は、「このポイントが、一番面白かった！」というゲストもちらほら…。さて、その真相は？



ビッグブルー的、ここに注目!

アンダマン シミラン & カオラック
Andaman
Similan & Khaolak



マッコスカーズラスの一斉フラッシング!



プラウエイラス、ブルーノーズラスなど
珍しいベラもいるよ~!



エイブルズエンゼルフィッシュ (キンチャクダイの仲間) とインディアンミミックサージョ
ンフィッシュ (ニザダイの仲間) の擬態共演。



シシマイギンポ。日本では、小笠原、屋久島でしか見つからない珍しい魚種。日本人ダイバーには珍しいが、実はシミラン諸島の浅場の岩の表面にたくさんいる。魅力は、ブサ可愛いひょうきんな顔と名前。イバラカンザシと並んでいるとフォトジェニック!

また、産卵に適した水温がキープされるなどによって、様々な生態シーンを見ることが
できる。種の豊富さ、数の多さのおかげで生き物たちの生命のドラマに当たり前
のように遭遇することができる。



R

ロマンス
Romance

R ロマンズ
Romance

復活、イーストオブエデン!

アンダマン シミラン & カオラック
Andaman
Similan & Khaolak



一番人気のポイントだった。

2011年、東南アジア全域の高水温で、サンゴ礁が大きくダメージを受けた。そのために、国立公園が一旦クローズにしていたが、今、実は元気に回復しているとのこと。2013年の終わりに再オープンし、ポテンシャルが高いポイントだけに来シーズン以降が楽しみだ。

行動 Action

ガンガン潜るクルーズ、
快適なリゾートライフ、
2つの選択で海を満喫



アンダマン シミラン & カオラック
**Andaman
Similan & Khaolak**

BIG BLUE

タイでも人気のダイビングセンター。カオラック（アンダマン海）とタオ島にお店があり、タイの海を網羅する。いつも笑顔で個性のあるガイド陣が揃い、ベテランからビギナーダイバーまで細やかなサービスを提供してくれる。そして、クルーズ船、スピードボートによるデイトリップなど、ゲストに対してより良いサービスを心掛けているために、年々、快適性が向上している。ガイド陣は、水中撮影にも造詣が深く、フォト派、ムービー派ダイバーも満足のサービスが受けられる。



ハレルヤ号

タイ国内最大級を誇る全長 35m、全幅 7.6m。揺れに強く抜群の安定感。船酔いしやすい方も安心。全キャビン、プライベートシャワー、トイレ。VIPシングル (TV、冷蔵庫、DVD)。全10スタンダード。テラックスダブル2部屋 VIPで13部屋。25名。食材が豊富で、料理が美味しい。サンデッキなど共用の快適スペース。ダイブプラットフォームからエントリーできる。バリアフリーのダイブデッキも自慢。4泊4日の日程の中で、景色がどんどんと変わっていくので、毎日、飽きることはない。



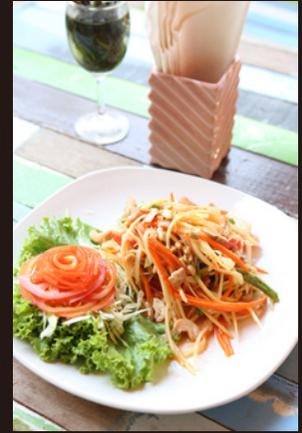
行動 Action

スピードボート

大型のスピードボートで快適トリップ。ちゃんと日よけもあり、ゲストからの評判が良い。

昨年から、ダイビング専用設計されたボートを使用、より快適性を求めた。朝、9時に港を出て、3時くらいには帰港する。そしてその後は、極上リゾートライフを過ごすことができる。ガンガン潜るクルーズ、快適なりゾートライフを満喫できる2つの選択ができる。

アンダマン シミラン & カオラック
**Andaman
Similan & Khaolak**



カオラック

インド洋アンダマン海に面したリゾート地。以前は、ヨーロッパのダイバーが多かったが、現在は、日本人ダイバーにも隠れ家的リゾートとして人気に。カオラック周辺の港からだ、各ダイブサイトへのアクセスが良く、約1時間ですべてに行ける。また、高級リゾートからリーズナブルなゲストハウスまであり、観光産業で発展してきた町だから、レストラン、お土産屋さんなども充実。美味しいタイ料理。タイ古式マッサージ。エレファントトレッキング、タイ料理教室などのアクティビティも充実し人気がある。

